

2009年3月にスキーオリエンテーリング世界選手権が北海道で開催される。この情報をピックアップ

ブリテン1 概要

1年前よりすでに web サイトでブリテン1が公開されている。その内容をあらためて紹介します。

スキーオリエンテーリング世界選手権
2009
開催日時 2009年3月3日-3月8日
開催場所 北海道留寿都村
イベントセンター ルスツリゾートホテル
(千歳空港からバス2時間)
主催 国際オリエンテーリング連盟

大会日程 (2009年)

3月2日 イベントセンター開設
3月3日 開会式/モデルイベント
3月4日 スプリント競技
3月5日 ロングディスタンス競技
3月6日 休日
3月7日 ミドルディスタンス競技
3月8日 リレー競技 (国別対抗)
/ 閉会式

IOF 規則により各国から男女各7名まで選手としてエントリー可能

今シーズンのキャンプ

世界選手権が開催されるイベントセンターで今年3月にトレーニングキャンプが開催されます。

大会が行われる現地で、地形・コース特性・雪質を確かめるだけでなく、滞在・トレーニングなどの準備環境を確認する場ともなります。

各国からの参加をうけつけますが、スキー0が盛んなヨーロッパ北部から

遠いこともあり、そう多くの外国選手が参加できるとは思えませんが、日本選手には絶好のトレーニングの場となるでしょう。

日本代表選手の選考は？

日本代表選手の選考方法が、日本オリエンテーリング協会より発表されています。

選考人数

日本代表選手は、男女ともに最大7名が選出されます。

リレー以外の各種目については補欠1名を含め最大5名を指定します。

日本代表選手及び各種目の出場選手基準については、2008年9月30日までに発表されます。

日本代表選手指定時には出場種目も指定されます。

リレー出場選手については、世界選手権期間内にチームリーダーが決定します。

選考方法

A 強化指定選手あるいは B 強化指定選手内より日本オリエンテーリング協会スキーオリエンテーリング委員会が日本代表選手を選考し発表。
(発表は2009年2月中旬)

A 強化指定選手あるいは B 強化指定選手の指定は2008年4月20日までに行われます。つまりルスツ世界選手権2009の日本代表選手になるためには2008年4月20日までに強化指定選手になっておくことが必要です。

強化選手選考基準

A 強化指定選手

これまでの実績等から、世界選手

権日本代表として十分な実力を持つと判断される選手

B 強化指定選手

世界選手権日本代表を目指す意思があり、日本代表選考対象として認められる選手

強化指定選手申請方法

指定を希望する選手は、2008年3月31日までに申請することになっています。

詳細は日本オリエンテーリング協会の web サイトをご覧ください。

ルスツ世界選手権をサポート

選手としてルスツを滑る事はできなくても、観客として観戦する楽しみもあります。それだけではなく、もっと積極的にルスツ世界選手権のサポートをひろく一般に募集しています。

運営ボランティア

スキーができなくても、大会の裏方として出来る事はいくつもあります。日本オリエンテーリング協会では運営ボランティアを募集しています。

北海道の白い大地で、オリエンテーリングの世界に浸る1週間は、あなたにとって素晴らしい経験となるでしょう。

非課税募金

ルスツ世界選手権大会に対する募金です。特定公益増進法人である日本体育協会に募金していただく形をとります。この募金は確定申告により所得から控除され非課税扱いになります。

(木村佳司)



スノーリゾートにそびえる摩天楼と広大なスキーエリア。ここに広がる森林が来年の世界選手権のテレイン。